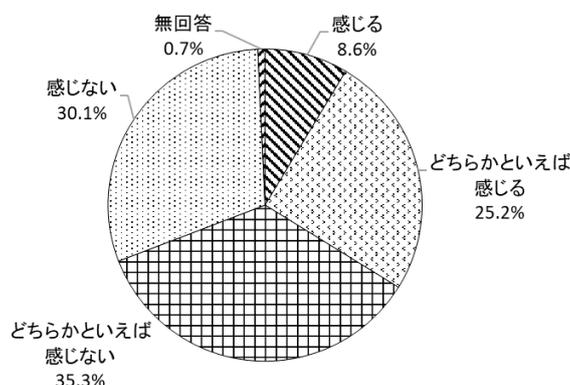


3. 地域福祉の推進について

問 12 災害時に限らず日常生活の中で「お元気ですか？」や「何かお困りですか？」など、住民同士の「声かけ」「見守り」「支え合い」が行われていると感じますか。
(1つ選んでください)

	n 数	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	無回答
回答者計 (名)	535	46	135	189	161	4
回答者計 (%)	100.0	8.6	25.2	35.3	30.1	0.7



【全体的傾向】 「感じる」(8.6%)、「どちらかといえば感じる」(25.2%)と、33.8%の方が住民同士の「声かけ」「見守り」「支え合い」が行われていると感じている。

一方、「どちらかといえば感じない」(35.3%)が最も多く、次いで「感じない」(30.1%)が多い。

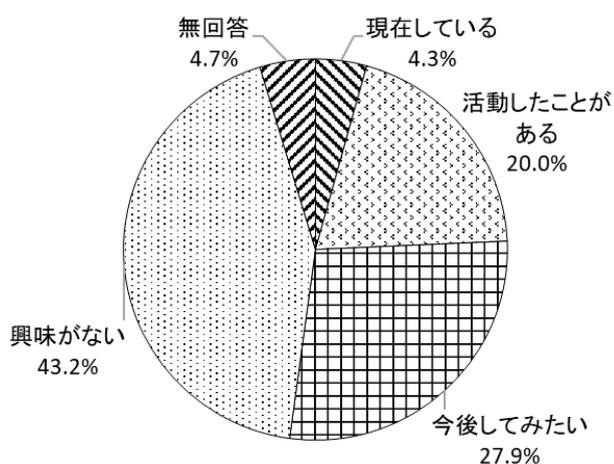
【年齢別傾向】 20代、30代では「感じない」が最も多い(それぞれ37.3%、48.2%)。40代~60代では「どちらかといえば感じない」が最も多く、70歳以上では「どちらかといえば感じる」と「どちらかといえば感じない」が同数(31.3%)である。

【居住年数別傾向】 1年未満、10年以上は「どちらかといえば感じない」が最も多く(それぞれ53.8%、35.6%)、その他の居住年数では「感じない」が最も多い。

【小学校区別傾向】 榎本小学校、横堤小学校、茨田小学校、焼野小学校では「どちらかといえば感じる」が最も多く、最多は焼野小学校(55.6%)。その他の小学校区では「どちらかといえば感じない」、「感じない」が多い。

問 13 あなたは、現在ボランティア活動をしていますか。または、ボランティア活動をしてみたいと思っていますか。（1つ選んでください）

	n 数	現在している	活動したことがある	今後してみたい	興味がない	無回答
回答者計（名）	535	23	107	149	231	25
回答者計（%）	100.0	4.3	20.0	27.9	43.2	4.7



【全体的傾向】 「現在している」(4.3%)、「活動したことがある」(20.0%)、「今後してみたい」(27.9%) と、52.2%の方がボランティア活動に興味を示している。

一方、「興味がない」と回答された方が43.2%と最も多い。

【年齢別傾向】 20歳未満以外の全ての年代で「興味がない」が最も多い。次いで60代では「活動したことがある」(30.4%)が「今後してみたい」(24.6%)より多く、その他の年代では「今後してみたい」が多い。

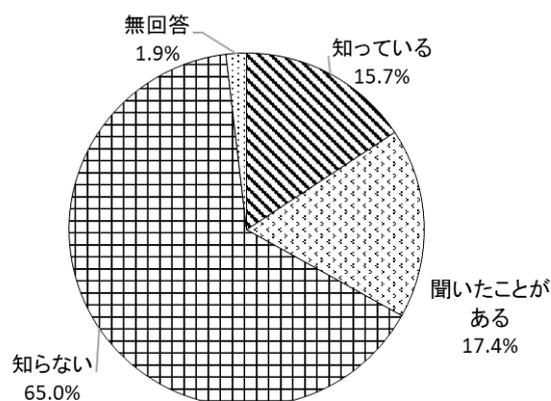
【居住年数別傾向】 1年以上5年未満では「今後してみたい」(43.7%)が最も多い。その他の居住年数では「興味がない」が多く、最多は1年未満(61.5%)。

【小学校区別傾向】 鶴見南小学校では「活動したことがある」(42.9%)が最も多く、茨田北小学校と焼野小学校は「今後してみたい」が最も多い(それぞれ38.5%、44.4%)。その他の小学校区では「興味がない」が最も多い。

問 14 鶴見区では、電球の交換や庭の草むしり、外出時の付き添いなど、介護保険や障がい福祉サービスでは対象外とされている、日常生活のちょっとした困り事を地域住民同士の支え合いで補う、有償ボランティア制度「まちの支えあい活動通称『あいまち』」を実施しています。

あなたは『あいまち』を知っていますか。(1つ選んでください)

	n 数	知っている	聞いたことがある	知らない	無回答
回答者計 (名)	535	84	93	348	10
回答者計 (%)	100.0	15.7	17.4	65.0	1.9



【全体的傾向】 「知っている」(15.7%)、「聞いたことがある」(17.4%)と、33.1%の方が名前を知っていると回答している。

一方、「知らない」と回答された方が65.0%と最も多い。

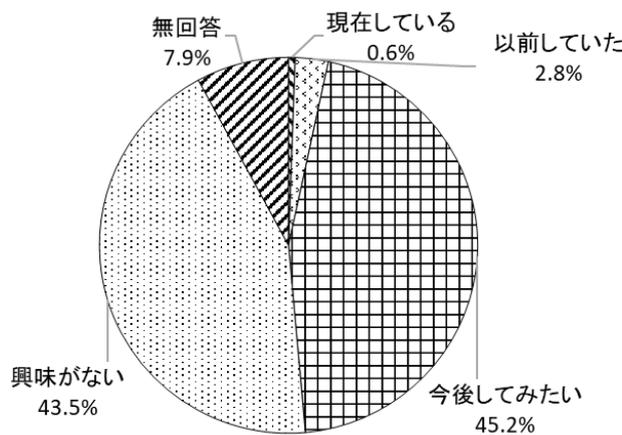
【年齢別傾向】 全ての年代で「知らない」が最も多く、最多は20代(89.6%)。次いで70歳以上では「知っている」(33.3%)が多い。20代から60代では「聞いたことがある」が「知っている」より多いか同数である。

【居住年数別傾向】 全ての居住年数で「知らない」が最も多く、最多は1年未満(92.3%)。その他の項目では居住年数別で大きな違いは見られないが、居住年数が長くなるほど、認知度は上がっている。

【小学校区別傾向】 全ての小学校区で「知らない」が最も多く、茨田南小学校、鶴見小学校は「知っている」と「聞いたことがある」が同数(20.0%、14.3%)である。「知っている」割合が高いのは焼野小学校、横堤小学校(それぞれ33.3%、30.0%)。

問 15 (問 14 で「1 知っている」「2 聞いたことがある」と回答された方へ)
 あなたは、「あいまち」に参加してボランティア活動をしようと思いますか。
 (1つ選んでください)

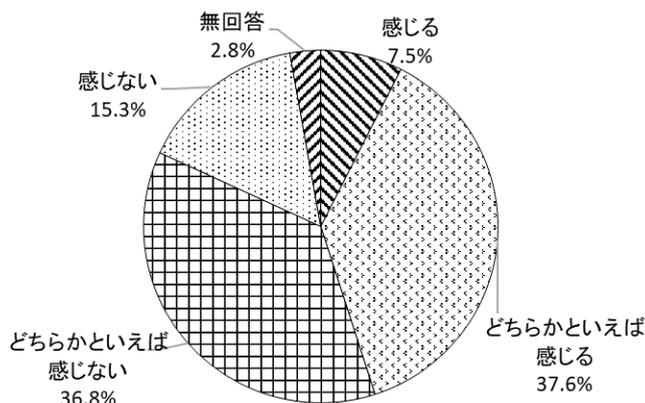
	n 数	現在している	活動したことがある	今後してみたい	興味がない	無回答
回答者計 (名)	177	1	5	80	77	14
回答者計 (%)	100.0	0.6	2.8	45.2	43.5	7.9



- 【全体的傾向】 「今後してみたい」(45.2%)が最も多いが、「興味がない」(43.5%)とほぼ同数である。
- 【年齢別傾向】 40代、60代、70歳以上では「今後してみたい」が最も多く、最多は40代(60.5%)。その他の年代では「興味がない」が最も多い。
- 【居住年数別傾向】 1年以上5年未満と10年以上で「今後してみたい」が最も多い(それぞれ66.7%、45.5%)。
- 【小学校区別傾向】 全体として、「今後してみたい」「興味がない」が多く、「今後してみたい」が「興味がない」とほぼ同数となったのが5校、「興味がない」が「今後してみたい」を上回ったのが4校、「今後してみたい」が「興味がない」を上回ったのが3校であった。

問 16 鶴見区では、「認知症に対する講演会」や「障がい者とその家族を対象にした専門相談会」などの取組みを実施しています。また、地域では「つなげ隊」や「あいまち」により高齢者や障がいのある方の見守り活動が行われています。あなたは、鶴見区が高齢者や障がいのある人にやさしいまちになっていると感じますか。（1つ選んでください）

	n 数	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	無回答
回答者計（名）	535	40	201	197	82	15
回答者計（％）	100.0	7.5	37.6	36.8	15.3	2.8

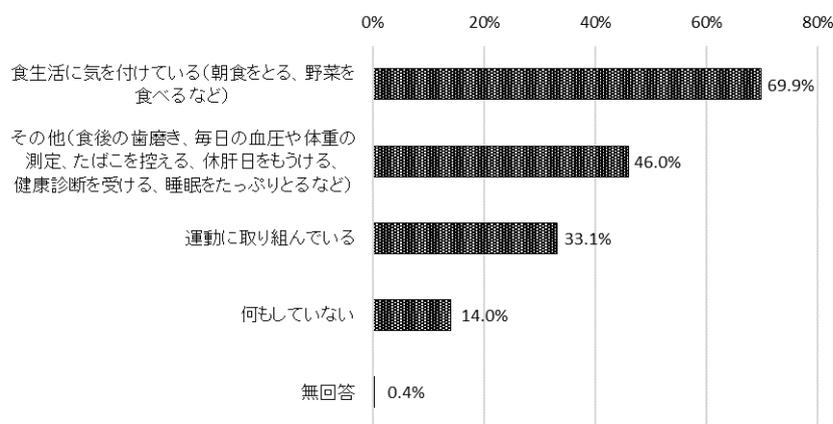


- 【全体的傾向】 「どちらかといえば感じる」（37.6％）が多いが、「どちらかといえば感じない」（36.8％）とほぼ同数である。
- 【年齢別傾向】 30代は「どちらかといえば感じる」と「どちらかといえば感じない」が同数（38.6％）である。20代と70代では「どちらかといえば感じる」が「どちらかといえば感じない」より多い。
- 【居住年数別傾向】 1年未満と10年以上で「どちらかといえば感じない」が最も多く（それぞれ46.2％、38.3％）、1年以上5年未満と5年以上10年未満では「どちらかといえば感じる」が最も多い（それぞれ40.8％、42.9％）。
- 【小学校区別傾向】 横堤小学校では「どちらかといえば感じる」と「どちらかといえば感じない」が同数（35.0％）である。小学校区別では数字にばらつきが大きく、特徴がある傾向は見られないが、全体として「どちらかといえば感じる」、「どちらかといえば感じない」が多い。

4. 健康管理について

問 17 あなたは、運動や食生活など、健康に関する取組をしていますか。
(いくつでも選んでください)

	n 数	運動に取り組んでいる	食生活に気を付けている (朝食をとる、野菜を食べるなど)	その他(食後の歯磨き、毎日の血圧や体重の測定、たばこを控える、休肝日をもうける、健康診断を受ける、睡眠をたっぷり取るなど)	何もしていない	無回答
回答者計(名)	535	177	374	246	75	2
回答者計(%)	100.0	33.1	69.9	46.0	14.0	0.4



【全体的傾向】 「食生活に気を付けている(朝食をとる、野菜を食べるなど)」(69.9%)が最も多い。次いで、「その他の取組み」(46.0%)が多い。なお、「何もしていない」を除き、「運動に取り組んでいる」(33.1%)は最も少ない。

【年齢別傾向】 全ての年代で「食生活に気を付けている(朝食をとる、野菜を食べるなど)」が最も多く、最多は50代(76.9%)。次いで、全体的に「その他の取組み」が多く、最多は70歳以上(61.5%)。「運動に取り組んでいる」の最多は70歳以上(49.0%)。

【居住年数別傾向】 全ての居住年数で「食生活に気を付けている(朝食をとる、野菜を食べるなど)」が最も多く、最多は1未満(84.6%)。1年未満では「運動に取り組んでいる」が「その他」より多く、その他の居住年数では「その他」が「運動に取り組んでいる」より多い。

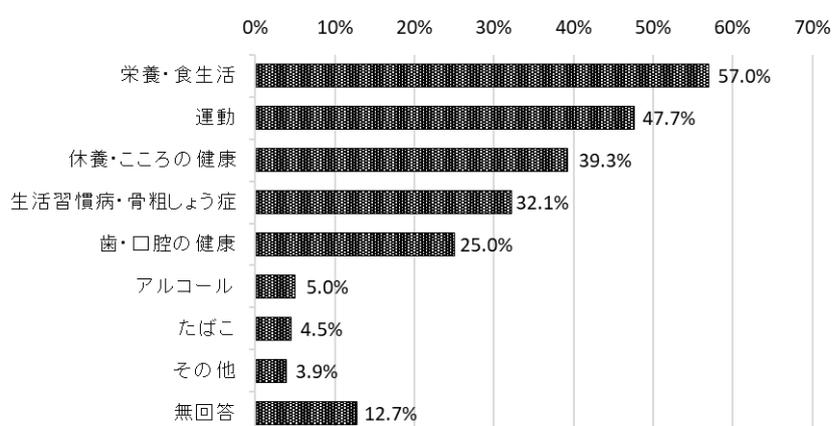
【小学校区別傾向】 全ての小学校区で「食生活に気を付けている(朝食をとる、野菜を食べるなど)」が最も多く、最多は榎本小学校(80.9%)。茨田南小学校、茨田西小学校では「運動に取り組んでいる」と「その他」が同数である(それぞれ48.0%、45.5%)。

〔「その他」と回答された方のご意見(抜粋)〕

- ・食後の歯磨き
- ・ラジオ体操などの体操
- ・睡眠をしっかりとる
- ・人間ドック、健康診断
- ・毎日の体重測定
- ・歯の定期健診
- ・検診を受ける

問 18 健康増進のためにどのようなことを知りたいですか。
(3つまで選んでください)

	n 数	栄養・食生活	運動	休養・こころの健康	アルコール	たばこ	歯・口腔の健康	生活習慣病・骨粗しょう症	その他	無回答
回答者計(名)	535	305	255	210	27	24	134	172	21	68
回答者計(%)	100.0	57.0	47.7	39.3	5.0	4.5	25.0	32.1	3.9	12.7



【全体的傾向】 「栄養・食生活」(57.0%)、が最も多い。次いで「運動」(47.7%)、「休養・こころの健康」(39.3%)が多い。

【年齢別傾向】 30代、40代では「運動」が最も多い(それぞれ47.0%、54.4%)。その他の年代では「栄養・食生活」が多い。

【居住年数別傾向】 1年未満では「運動」(61.5%)が最も多い。その他の居住年数では「栄養・食生活」が最も多く、最多は5年以上10年未満(58.7%)。

【小学校区別傾向】 みどり小学校では「栄養・食生活」と「運動」が同数である(45.5%)。鶴見南小学校、茨田小学校では「運動」が最も多く、最多は茨田小学校(71.4%)。その他の小学校区では「栄養・食生活」が最も多く、最多は焼野小学校(77.8%)。

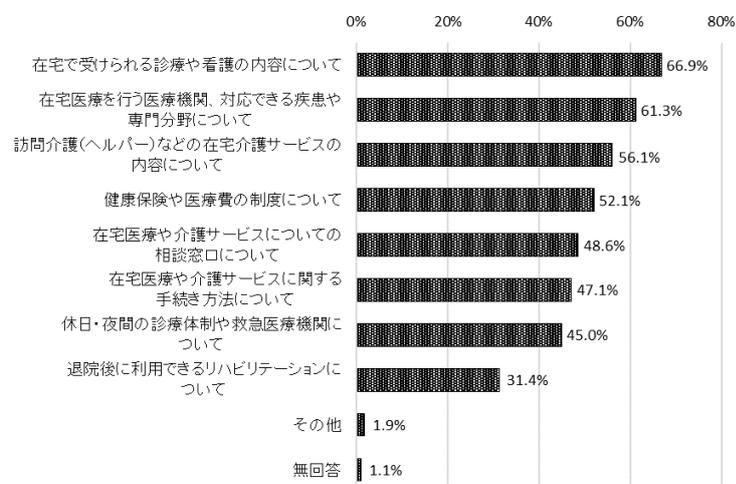
〔「その他」と回答された方のご意見(抜粋)〕

- ・ 認知症予防
- ・ 検診、病院の情報
- ・ 交通量の少ない街中ハイキングコースの地図
- ・ 人間ドックについて

5. 在宅医療や介護サービスについて

問 19 あなたは、医療と介護の両方を必要とする状態となった場合、住み慣れた地域で暮らすため、どのような情報が必要だと思いますか。

	n 数	在宅医療を行う医療機関、対応できる疾患や専門分野について	在宅で受けられる診療や看護の内容について	訪問介護（ヘルパー）などの在宅介護サービスの内容について	在宅医療や介護サービスについての相談窓口について	在宅医療や介護サービスに関する手続き方法について	健康保険や医療費の制度について	退院後に利用できるリハビリテーションについて	休日・夜間の診療体制や救急医療機関について	その他	無回答
回答者計（名）	535	328	358	300	260	252	279	168	241	10	6
回答者計（％）	100.0	61.3	66.9	56.1	48.6	47.1	52.1	31.4	45.0	1.9	1.1



※在宅医療とは 通院が困難な方のご自宅に医師や看護師が訪問し、ご自宅で診療を受けていただくことで、在宅での療養生活を支援するものです。

【全体的傾向】 「在宅医療を行う医療機関、対応できる疾患や専門分野について」（66.9%）が最も多い。「退院後に利用できるリハビリテーションについて」（31.4%）を除きいずれの項目も45%以上。

【年齢別傾向】 60代では「在宅医療を行う医療機関、対応できる疾患や専門分野について」（68.1%）が最も多い。その他の年代では「在宅で受けられる診療や看護の内容について」が最も多く、最多は40代（69.9%）。なお、いずれの項目も、年代別による大きな違いは見られない。

【居住年数別傾向】 1年未満では「在宅医療を行う医療機関、対応できる疾患や専門分野について」（69.2%）が最も多い。その他の居住年数では「在宅で受けられる診療や看護の内容について」が最も多く、最多は10年以上（69.1%）。

【小学校区別傾向】 榎本小学校、茨田東小学校、今津小学校では「在宅医療を行う医療機関、対応できる疾患や専門分野について」と「在宅で受けられる診療や看護の内容について」が同数（それぞれ72.3%、69.0%、68.8%）、横堤小学校では「同サービスについての相談窓口について」と「健康保険や医療費の制度について」が同数（55.0%）。その他の小学校区では「在宅で受けられる診療や看護の内容について」が最も多く、最多は茨田北小学校（72.3%）。

〔「その他」と回答された方のご意見（抜粋）〕

- ・在宅医療や介護サービスに関する情報交換の場
- ・介護する側の心のケア

6. 鶴見区全般について

問 20 今後、だれもが安心して暮らせるまちづくりを進めるにあたり、取り組んだらよいと思うアイデア等がありましたら、ご記入ください。

【子育てに関すること】

- 公園の整備、遊具の増設
- 学校に関する情報の発信
- 一時預かりの充実
- 子育て情報（手続き、教室の開催等）に係るオンラインによる情報発信

【高齢者に関すること】

- 高齢者への声かけ、見守り
- 高高齢者に対するサービスの専門相談
- 高齢者と子どもの交流

【防犯に関すること】

- 街路防犯灯の設置
- 防犯カメラの設置
- 地域のパトロールの強化

【防災に関すること】

- 自宅避難の際の配給などの情報
- 幅広い世代の防災訓練への参加
- コロナに対する避難所の環境整備
- 単身世帯の方が安心して避難できる「災害センター」の設置

【まちの美化に関すること】

- ごみのポイ捨て防止の見回り
- カラスへの対策

【交通マナーに関すること】

- 自転車マナーの向上
- 交通マナーアップに向けた警察との連携
- 自転車専用道路の整備

【鶴見緑地に関すること】

- 鶴見緑地を活用したイベント実施
- 鶴見緑地へのカフェ新設
- ベンチの増設

【その他】

- 様々な情報の発信
- 全世代が参加できるイベント開催
- 電柱の地下埋設促進
- ボランティアへの参加方法の情報発信
- ホームページでの検索機能の向上
- スマートフォンのアプリを活用した情報発信
- 自転車専用道路の設置
- 町会行事を通したつながりづくり
- コロナに関する正確な情報発信（ワクチン等）

第2回 鶴見区民アンケート

- 質問ごとに該当する答えを選んで、○印を付けてください。
 - 「その他」、() について、具体的な内容を記入してください。
- 貴重なお時間を頂戴することとなりますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

1. 情報の入手について

問1 区広報紙「広報つるみ」は、毎月1～5日の間で、年12回各ご家庭・区内事業所に全戸配布しています。

「広報つるみ」を読んでいますか。(1つ選んでください)

- | | | |
|-----------------------|---|--------|
| 1 毎月読んでいる | } | (⇒問3へ) |
| 2 年間(12回)の内、6回以上読んでいる | | |
| 3 年間(12回)の内、読むのは5回以下 | } | (⇒問2へ) |
| 4 読んだことがない | | |

(問1で「3 読むのは5回以下」「4 読んだことがない」と回答された方へ)

問2 「広報つるみ」を読まない、たまにしか読まない理由はなんですか。

(いくつでも選んでください)

- 1 自宅・職場で読む時間がない
- 2 ホームページ、フェイスブック、ツイッターなど広報紙以外の手段で情報を得ている
- 3 市政・区政に関心がない
- 4 関心のある情報がない
- 5 「広報つるみ」が届いていない(※)
- 6 その他 ()

※「広報つるみ」が届いていない方は、区委託事業者
(株)EKIMU(エキム) 電話：06-6479-2209まで
ご連絡いただきますようお願いいたします。



問3 鶴見区が実施している広報（区広報紙「広報つるみ」、区ホームページ、区広報板など）で、必要とする区政情報が必要なときに入手できていますか。

（1つ選んでください）

- 1 できている
- 2 ほぼできている
- 3 あまりできていない
- 4 できていない



問4 鶴見区では、区広報紙「広報つるみ」や区ホームページ、区広報板などで、イベント情報や子育て情報など区役所からのお知らせを発信しています。

あなたは、これを通して区政（イベントやお知らせ、事業等の内容）について関心が高まりましたか。（1つ選んでください）

- 1 高まった
- 2 少し高まった
- 3 あまり高まらなかった
- 4 全然高まらなかった

2. 地震・風水害等の災害について

問5 あなたは、浸水や倒壊により自宅で生活できなくなった時に避難するご自分（家族）の災害時避難所（※）がどこにあるか知っていますか。

（1つ選んでください）

- 1 知っている
- 2 知らない

※災害時避難所とは

浸水や倒壊により自宅で生活できなくなった方々が一定期間滞在し、生活環境を確保するための施設です。お近くの小学校、中学校の体育館などが災害時避難所に指定されています。

お近くの避難所・避難場所がわからない場合は、鶴見区役所 1階 8番窓口市民協働課にお問合せください。【電話：06-6915-9846】

問6 コロナ禍では、安全が確保できる場合は在宅避難が推奨されることについて知っていますか。(1つ選んでください)

- 1 知っている
- 2 知らない



問7 あなたは、いざという時に備えて、食料や飲み水の備蓄や家具の転倒防止等の防災対策をしていますか。(いくつでも選んでください)

- 1 食料や飲み水の備蓄をしている
- 2 家具の転倒防止をしている
- 3 家の内外に危険箇所が無いかチェックしている
- 4 家族で避難場所、避難経路を確認している
- 5 家族や知人との連絡手段・集合場所などを決めている
- 6 その他 ()
- 7 何もしていない



問8 あなたが、災害発生時心配なことは何ですか。(いくつでも選んでください)

- 1 家族の安否
- 2 電気・水道などの確保
- 3 食料の確保
- 4 情報の入手・通信手段の確保
- 5 けが、病気の治療
- 6 その他 ()



問 9 鶴見区では、地域で実施されている防災訓練のほか、さまざまな防災事業を行っています。知っている防災事業を選んでください。（いくつでも選んでください）

- 1 公園や学校などにある防災資機材庫への資機材配備
（可搬式ポンプや救助資機材など）
- 2 各地域や学校での防災学習会の支援や出前講座
- 3 鶴見区防災マップ
- 4 鶴見区安全・安心フェスタ*注
- 5 地域防災リーダー（※）の育成
- 6 つるみんピック（地域防災リーダーによる防災競技会）
- 7 知らない



地域防災リーダー研修

***注 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。**

※地域防災リーダーとは

災害時の初期初動において、消火・救出救護活動を行う地域のリーダーとして、平時より訓練や啓発活動に取り組む方々です。

問 10 鶴見区では、地震や風水害など危機事象ごとの計画をまとめた「鶴見区地域防災計画」（鶴見区ホームページに掲載）を作成しています。

あなたは、「鶴見区地域防災計画」やその取組みを知っていますか。

（1つ選んでください）

- 1 内容、取組みを知っている
- 2 見たことはあるが、内容、取組みは知らない
- 3 知らない

問 11 あなたは、地震・風水害などの災害に対する、鶴見区全体の危機管理の取組みが進んでいると感じますか。（1つ選んでください）

- 1 感じる
- 2 どちらかといえば感じる
- 3 どちらかといえば感じない
- 4 感じない



3. 地域福祉の推進について

問 12 災害時に限らず日常生活の中で「お元気ですか？」や「何かお困りですか？」など、住民同士の「声かけ」「見守り」「支え合い」が行われていると感じますか。

(1つ選んでください)

- 1 感じる
- 2 どちらかといえば感じる
- 3 どちらかといえば感じない
- 4 感じない

問 13 あなたは、現在ボランティア活動をしていますか。または、ボランティア活動をしてみたいと思っていますか。(1つ選んでください)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 現在している | 2 活動したことがある |
| 3 今後してみたい | 4 興味がない |



問 14 鶴見区では、電球の交換や庭の草むしり、外出時の付き添いなど、介護保険や障がい福祉サービスでは対象外とされている、日常生活のちょっとした困り事を地域住民同士の支え合いで補う、有償ボランティア制度「まちの支えあい活動通称『あいまち』」を実施しています。

あなたは『あいまち』を知っていますか。(1つ選んでください)

- | | | |
|------------|---|-----------|
| 1 知っている | } | (⇒問 15 へ) |
| 2 聞いたことがある | | |
| 3 知らない | | (⇒問 16 へ) |

(問 14 で「1 知っている」「2 聞いたことがある」と回答された方へ)

問 15 あなたは、「あいまち」に参加してボランティア活動をしようと思いませんか。

(1つ選んでください)

- | | |
|-----------|----------|
| 1 現在している | 2 以前していた |
| 3 今後してみたい | 4 興味がない |



問 16 鶴見区では、「認知症に対する講演会^{*注}」や「障がい者とその家族を対象にした専門相談会」などの取組みを実施しています。

また、地域では「つなげ隊」や「あいまち」により高齢者や障がいのある方の見守り活動が行われています。

あなたは、鶴見区が高齢者や障がいのある人にやさしいまちになっていると感じますか。 *注 令和元年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

(1つ選んでください)

- 1 感じる
- 2 どちらかといえば感じる
- 3 どちらかといえば感じない
- 4 感じない

3. 健康管理について

問 17 あなたは、運動や食生活など、健康に関する取組みをしていますか。

(いくつでも選んでください)

- 1 運動に取り組んでいる
- 2 食生活に気を付けている（朝食をとる、野菜を食べる など）
- 3 その他（食後の歯磨き、毎日の血圧や体重の測定、たばこを控える、休肝日をもうける、健康診断を受ける、睡眠をたっぷり取る など）
()
- 4 何もしていない

問 18 健康増進のためにどのようなことを知りたいですか。（3つまで選んでください）

- 1 栄養・食生活
- 2 運動
- 3 休養・こころの健康
- 4 アルコール
- 5 たばこ
- 6 歯・口腔の健康
- 7 生活習慣病・骨粗しょう症
- 8 その他 ()



7. あなたご自身について

問 21 あなたの性別をお答えください。(1つ選んでください)

- 男 女 その他・回答したくない

問 22 あなたの年齢をお答えください。(1つ選んでください)

- 20歳未満 20～29歳 30～39歳
 40～49歳 50～59歳 60～69歳
 70歳以上

問 23 あなたのお住まいの地域の小学校をお答えください。(1つ選んでください)

- 榎本小学校 茨田南小学校 茨田北小学校
 鶴見小学校 今津小学校 茨田東小学校
 茨田西小学校 横堤小学校 みどり小学校
 鶴見南小学校 茨田小学校 焼野小学校
 新森小路小学校 わからない

問 24 あなたは鶴見区にお住まいになって何年ですか。(1つ選んでください)

- 1年未満 1年以上5年未満
 5年以上10年未満 10年以上

ご協力ありがとうございました



お手数ですが、**令和2年12月22日(火)**までに、

この用紙を同封の返送用封筒に入れ、切手を貼らずに投函してください。